

中日製薬・製剤交流セミナー大連2018

2018/6/21-22 シャングリラホテル大連

共催(日本)粉体工学会・製剤と粒子設計部会、PLCM研究会 (中国)中国化学製薬工業協会、中国薬科大学

◆第1日(6/21):中日製薬交流会◆

1. 開会にあたって

「開会あいさつ」 雷英先生(中国化学製薬工業協会)

「様々な交流と製剤技術の進化」 竹内洋文先生(岐阜薬科大学)

「PLCM(耕薬)研究会と口腔内崩壊錠一潮流・技術と展望」 砂田久一先生(名城大学)

2. 企業ショートプレゼンテーション(日本側参加企業から9社、中国側参加企業から2社)



▲朱長軍実行
委員長(大連業建
貿易有限公司)



▲雷英先生



▲竹内洋文先生



▲砂田久一先生



▲会場のシャン
グリラホテル大連



▲受付は大連外国語大学日本語
学院の大学院生が担当しました

◆第2日(6/22):中日製薬・製剤交流セミナー◆

1. 開会あいさつ 潘広成先生(中国化学製薬工業協会会長)

2. 「クスリの新時代を拓いた口腔内崩壊錠ー普遍・グローバル製剤へ」
増田義典先生(耕薬研究所)

3. 「口腔内崩壊錠の技術・イノベーション」 槇野正先生(静岡県立大学)

4. 「中国薬科大学紹介」 尹莉芳先生(中国薬科大学)

5. 「中国薬局方医薬品添加物の発展」 涂家生先生(中国薬科大学)

6. 「日本における製剤技術の現状と課題」 福田誠人先生(スペラファーマ)

7. 「栄養補助剤と健康食品の剤形設計」 範新華先生(常州四薬製薬有限公司)

工場見学 Pfizer Pharmaceutical Plant



▲交流セミナーの様子
右手前は同時・逐次通訳
を務めた肖婷婷先生(大連
外国語大学日本語学院)



▲潘広成先生



▲増田義典先生



▲槇野正先生



▲尹莉芳先生



▲涂家生先生



▲福田誠人先生



▲ 大連郊外にあるファイザーの工場を見学しました ▲

▲ 交流会では日中の製薬・製剤関係者の
交流の輪が広がりました ▲

(写真提供:砂田久一、竹内洋文、中道孝一 レイアウト:岩本清(名城大学))